



グループ 紹介

～鮮やかに彩られる

四季折々の草花～

生け花「池坊ボランティア」

今回は、「池坊ボランティア」の活動を取材するため、「和楽園」にお伺いしました。

ところで、「生け花」というと皆さん、どのようなイメージを持たれるでしょうか？「おごそか」「慎ましい」といったイメージを持たれる方も多いのではないのでしょうか？しかし、取材をしてみると見事にそのイメージは覆されました。



伺った際には、ちようど生け花が始まっています。園の皆さんもとにかく明るく、絶えず笑い声が響いています。それでも、花器（花を生ける器）に四季折々の花材を生ける瞬間は、色々な方向か

ら花器と向き合ったりと、こだわりがあるように感じました。出来上がった生け花は、各部屋の入口に飾られ、建物全体を明るく雰囲気包んでいました。



この「池坊ボランティア」も活動を始めて早15年とのこと。現在は月に2回、今回お伺いした「和楽園」、それと「誠和園」で園の方と一緒に生け花をされています。

ここで、「生け花」の魅力について伺ってみました。「同じ花を使っても趣きが違うので、楽しみも様々です」「季節を身近に感じることができます」「花に向き合うことで無心になり、一生懸命になれます」「完成したときの達成感は、良いものですよ」

今回の取材を通して、生け花にはその時の気分や人柄が表れるのかなと思いました。

現在は4名で活動されており、昨年は第4小学校で1年間「花クラブ」のお手伝いをされたとのこと。そのような場を、また持ちたいとお話されていました。

活動の内容については、次の問い合わせ先まで。



問い合わせ先

松永 行江
電話 854-1183

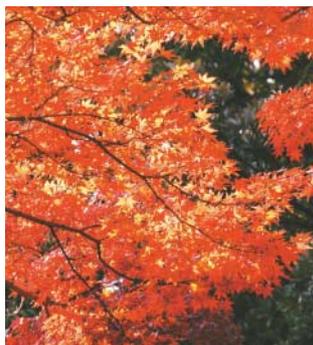
あとがき

今号が出る頃は筆祭り、町民運動会、町民文化祭などを挙げての住民参加の催しが終了している。

毎年のように各種催しの日が来て、何事もなく自然に参加して普通に過ごしているが、町内で行われる各種の催しを計画立案される関係者の方には、心より感謝をしたい。

事前の準備から後片付けまでと、大変な時間と労力をボランティアで行っていただき本当に有難いと思う。

今後も地域住民の親睦、ふれあいの為引き続きご尽力をお願いしたい。感謝！
藤本 哲智



次の定例会は、
12月12日(水曜日)
開会を予定しています

議会だより題字
世木田江山さん

表紙写真
運動会の様子
(熊野第四小学校)